

愛と潤いのドリンク劇場

¥0
free

伊藤君と

ITOH-KUN
AND
MADOKA-SENPAI
Labo

円生輩



小説：藤間しおん
イラスト：石原理
4コマ：藤王さやか

ドリンク擬人化

『伊藤君と円先輩』

ブログで連載中だペン♡



[HTTP://DRINK110.BLOG29.FC2.COM/](http://drink110.blog29.fc2.com/)



伊藤 若葉

天才的な味覚を持つ御曹子。

伊藤苑創業者一族。次男。会社では秘密。
幻の大先輩・円青樹に憧れている。
イメージドリンク『お〜いお茶』

誕生日	1966年
身長	170cm
HP	1600 OY





円 まどか
青樹 せいじゆ

伊藤苑を支える幻の大先輩。

伊藤苑創業者にスカウトされ、入社した鬼才。
野性的な味覚によって、会社を急成長させる。
イメージドリンク 『一日の野菜』『WW』

誕生日	1965年
身長	180cm
HP	3300 OY
	11月 30日

名波 響
ななみ ひびき

味覚オンチな秀才。

伊藤苑創業者一族。長男。会社では秘密。
若葉の実兄。味覚試験に落ち、研究員助手。
イメージドリンク『リンゴ酢×カルシウム』

誕生日	1966年 8月 8日
身長	175cm
HP	400 OY



古河・C・ヅコ ベ

ドリンク界のプリンス。

愛称 コカ公。いつも黒服を引き連れている。
赤絨毯の上しか歩いた事がない。
イメージドリンク 『コーラ』

誕生日	1886年	6月	25日
身長	182	cm	
HP	13000	0	0Y
一族HP	86000	0	0Y



井上 希鈴
いのうえ きりん

秀麗なる霸王。

可愛らしく高飛車な、同業者エージェント。
円を引き抜き、結婚しようと画策している。
イメージドリンク 『午後は紅茶』

誕生日	1885年 7月 22日
身長	158cm +ピンヒール9cm
HP	7300 OY
一族HP	22000 OY



三鳥井 寿 さんとりい ひさし

心優しきプレイボーイ。

希鈴にプロポーズ。婆コンのため振られる。
エージェントだが、円とは親友関係。
イメージドリンク 『ボス。』

誕生日	1899年	2月	1日
身長	178	cm	
HP	8600	OY	
一族HP	15000	OY	



あさひな
朝比奈
みつなり
二也

実は、ドライな優等生。

愛称 あさひ 若葉と気が合い、友達になる。
元レジー社員。能力を買われ、朝比奈家入り。
イメージドリンク 『三家サイダー』

誕生日	1881年	5月	10日
身長	176	cm	
HP	2900	OY	
一族HP	14000	OY	



牧歌^{ほっか} れもん

キュートな料理人。

伊藤苑社食に出没する大学生エージェント。
アルバイト生活。一流シェフになるのが夢。
イメージドリンク『ポッカレモン』

誕生日	1957年
身長	171cm
HP	600 OY



だいどう
大同
ゆめひこ
夢彦

お祭り好きなオタク青年。

いつも優しい微笑みを浮かべている好青年。
ヒーローについて話し始めると止まらない。
イメージドリンク 『大同コーヒー』

誕生日	1975年
身長	173cm
HP	1500
	OY



やまかわ
山河 有^{あり}

えんぴ
艶美な大阪魂。



愛称 サンガ。甘いマスクだが、語尾は「ス。
シークレットシューズがお気に入りの麗人。
イメーシドリンク
『みつくちゅちゅちゅじゅーちゅ。』

誕生日	1974年
身長	169cm
HP	計測不能

伊藤君と円先輩

藤間しあん

▼『WW シナモンカプチーノ』

社員食堂。

「広いですね」

「食事しながら情報交換もするからな」

「そうなんですか。凄い、なんか会社って感じだ」

「感じじゃない、会社だ」

「うう、冷たいお言葉」



伊藤君 伊藤苑新入社員。

1日目からボカをした。

☆ 『伊藤君と円先輩』9話～11話を抜粋。



「なに!？」

入口から僕らの席まで、赤い絨毯が、さーっと進んできた。

その時。

僕らはトレイを運んで席に着いた。

甘さのように複雑です、お爺様。

この関係、『WW シナモンカプチャーノ』のシナモンが魅せる辛さと

今日は拳を震わせながら俯いて我慢していた。

いつもなら僕に抱きつく男女を、即、鉄拳制裁しているお兄様だが、

そしてその紅潮した顔をお兄様に見られ、非常に恥ずかしい。

今日は拳を震わせながら俯いて我慢していた。



お兄様が怒るのも無理はない。

僕は偉大な開発者である円先輩に無礼を働いたのだ。

いつもの優しいお兄様ではなく、ここでは厳しい先輩なのだ。

「名波、その辺で止めておいてやってくれよ。可愛い新入社員だからな」

僕は円先輩に後ろから抱かれ驚いた。

体中が一気に熱くなる。



円先輩 伝説の大先輩。
伊藤苑研究室室長。



名波響 研究員助手。
弟の若葉を溺愛している。

▼『瓶コーラ』

食堂の通路を走る赤い絨毯。
その上を歩いてくる男と、黒いグラスを着けた二人の従者。



「Let's コーラ！ でジユ☆」

ポーズを決める派手なハンサム男。どこの部署なのだろう。



「ハイ☆ 私は古河・C・ジョン。

君が新入社員の伊藤若葉君だね。おや、食事中かい。

さあ、これを飲みたまえ」

そうやって男が指を鳴らすと、僕らの前に冷えた瓶コーラが置かれた。



「コカ公、他社の社員のくせに、何故ここにいる」



コカ 円を引き抜きにきているエージェント。



「え？ 他社の方なのですか！?
ここは伊藤苑の社員食堂なのに？」



「ははは、気にしないで☆
私はいつでもどこでもフリーパスな男なのさ。
冷たいうちにどうぞ」



「いただきます」

僕はコーラをコップに移そうとした。



「伊藤君はコーラを飲む時のマナーを知らないね。
瓶コーラは瓶に口を付けてぐつと飲む。これが僕らのルールさ。
口を付けて飲みやすいこの瓶口」



「瓶に口を付けて飲むのですか。初めてだ」

フリーパス：ブログ本篇では、希鈴や三鳥井、
れもんも、伊藤苑社内に潜入している。

▼『コーラ』

僕はコーラの瓶に口を付けて、ぐいっと飲んだ。



「微睡む暗黒の中にシュワアアと弾け煌めく炭酸のビッグバン。爽やかに輝く流星群がパツと意識を照らす。刺激的な奔星は喉を潤し、体は喜び舞い踊る。凄いですね、このドリンク」



「……まさか伊藤君。コーラを飲むのは……初めて？」



「はい！ 瓶に口を付けて飲むのも初めてです。新鮮ですね」



「オーウ！ まさかこの地球上に、20年以上生きて一度もコーラを飲んだ事がない人類がいるとは！ それに瓶ジュースを飲んだことがない？ 君達、もっとお客様のニーズを知り給えよ。私などはデニムの服をオーダメイドして、お客様になりきっているというのに！」

奔星：ながれぼし



「笑止！ 所詮貴様のデニムなどブランド品よ」



「おや、君は持っているのかね？」



「うっ」



「僕も持っていないせん」



「俺は持つてるぜ」



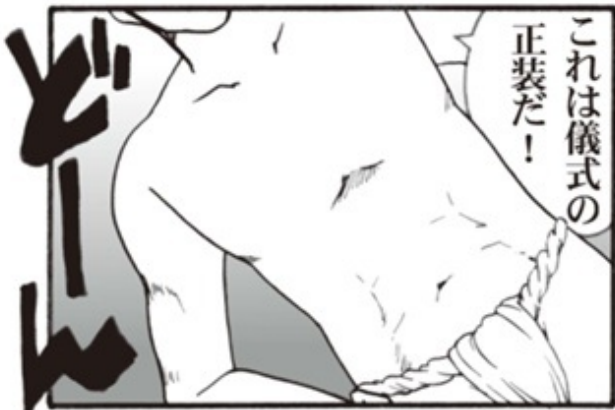
「さすが円君だ。御曹司君達も見習い給えよ」

コカはにやりと笑った。

ブログへ続く。

←20ページに書き下ろし新作があるよ☆





伊藤君と円先輩

くんふう
〜忘却の薫風〜

藤間しおん



遠い子供の頃の思い出。

僕がお茶に興味を持ったきっかけ。

絶対に忘れないと、その時は思っていた。

でも忘れてしまっ。

悲しいけど。

そんな、僕が覚えていない昔の記憶。



「おじいさまー。どこー？」

僕は、祖父がいる茶畑へと泊まりに行っていた。

広大な、緑に輝く茶葉の絨毯。

小さかった僕は、茶畑で迷子になる事がしばしばあった。

どこまでも、どこまでも続く緑の迷宮。それが幼い僕にとって、楽しくもあり、怖

くもあった。

「……おじいさま、いない」

だんだんと心細くなっていく。

そんな時だった。

青い、どこまでも青い彼が現れたのは。

「どうした？ チビ。迷子か？」

彼はリュックを背負った姿で、茶畑を歩いていた。



「土の香りがする……」

「俺か？ ははは、面白い事を言うな。」

今、日本一周旅行中なんだ。

だから前にいた土地の香りかもしれないな」

「旅行？ おにーさん、旅行してんの？」

「そう。真実の食べ物求めてな」

そう言うと、彼は茶葉の新芽を取って、ぱ

くつと食べた。

「あー！ ダメだよ！ それ食べちゃ！

上のほうの葉っぱは大切なんだって、おじ

いさまが言ってた！」

「いい若葉だ。美味しいお茶になるぞ」

僕はドキっとした。

まるで自分が食べられたような気がして。

「い、いーけないんだー、いけないんだ！

……むぐつ！」



彼は僕の口の中に、新芽を入れた。

口の中に広がる、萌ゆる若芽の香り。

「……美味しい」

「美味いだろう？」

これでチビも共犯者」

僕ははっとして、彼を睨んだ。

彼はにやっと笑って、僕の頭を撫でた。

「僕も若葉なんだよ」

「チビの名前か？」

大切に育てられているんだな。

俺の名前は青樹」

「せーじゅ？ せゆじゅ？

……むずかしい名前だね」

「せいじゅだ。……お兄さんでいいよ」

「おにーさん！ 旅行の話、聞かせて！

今ね、おかあさま、外国にいるんだよ。

おにいさまも一緒に行っちゃってるんだ」

「寂しいか？」

「……ううん。大切なお仕事なんだって。

いつもそうだから。



おとうさまも会社から帰ってこないし。
だから慣れてる」

「そうか。俺なら寂しい」

彼はくしゃつと、僕の頭をなでた。

「寂しい時は寂しいって、思うんだぞ。そう
しないと心が寂しさを感じなくなっちゃう」

「うん……。でも……。どうやったら寂しいっ
て……。思えるのかな。」

「おかあさまはね、いつも空港で言うんだ。」

『若葉、寂しくなんてないわよね。あなた

なら、大丈夫』って」

彼はふつと笑った。

「エゴイステイックだな」

「え、え？」

「きつとなあ、お母さんも寂しいんだよ。」

「そうやってチビに言いながら、自分に言い
聞かせているんだろう。」

「寂しくない。寂しくないってさ」

「おかあさまも……。寂しいのかな……」

「子供と離れて寂しくない親なんていねーよ。」



安心しろ」

その時、遠くで僕を呼ぶ声がした。

「おじいさまー！ おじいさまの声だ！」

「じゃあ、そろそろ俺は行くか」

「待って！ おじいさまが淹れるお茶は、本当に美味しいんだ！一緒に飲もうよ。」

「おじいさまー、こっち、こっちー」

「ここにいたのか、若葉。心配したぞ。」

「おや、こちらはどなたかな？」

「こんにちは。チビ……いや、若葉君と今、友達になった円青樹です。」

「日本一周旅行をしています」

「ほう。感心感心。」

「お茶を淹れよう。飲んでいきなさい」

「お兄ちゃん、行こう！」

青い空の下、広大な茶畑で出会った彼。



でも僕は、そんな事、忘れてしまった。
きつと覚えていれば、お爺様と円先輩の出
会いが、決して偶然なんかじゃないって分
かったと思う。

だけど僕は、そんな子供の記憶など、すつ
かりなくしてしまっただけで。

「若葉、まだ茶葉の調査をやっているのか？」

もう寝なさい」

響お兄様が茶室に入ってきた。

「はい。もう少し」

「もう少しして、まだ寝ないつもりか。」

こんな深夜にカフェインを摂ったら、眠れ
なくなるぞ」

「大丈夫。もう少しでさらによくならそうな
んだよね」



「お前は本当に茶葉が好きだな」

「うん、お爺様の茶畑で育ったからね。」

あの時、新芽を……」

カーテンがなびき、外から柔らかい土の匂いが漂ってきた。

僕は窓のほうを見た。

「……円先輩？」

「なにを言っているんだ。円さんがいるわけないだろう。」

さっ、寝るぞ」

そう言うと、お兄様は窓を閉めた。

「うん……。」

なにかを思い出しそうだったんだけど」

「ほら、鍵を閉めるぞ」

「あ、はい。今、行きます」

僕は振り返り、茶葉の棚を見た。

円先輩が僕を見ながら、にやりと笑っているような気がした。

◇終◇

伊藤君と円先輩

藤間しおん

▼『飲んだらヤバイ!? 頂上決戦』



「なによ、このタイトル! 『メット ワイルド』はヤバくないわよ!」



「いや、十分エントリーされる味だ。なんだあの甘いんだか、辛いんだか、苦いんだかわからん味は。」



それに比べりゃ『デカビタミン カボンベ』は、ヤバくないぜ」



「『カボンベ』は飲む以前、ボトルデザインの段階でエントリーだネ☆
ノオオオオオ!! 『ファンたん オレンジ×コーラ』が載っている!!
ファンたんとかコーラの掛け合わせは、夢のコーラボだというのに!!」

「ほほほ。合わせればいいってもんじゃないわよ。」

「オレンジがコーラに比べて弱いよ。バランスがいまいちね」



「コカ 頂上? てっぺんを獲るのは、やっぱり私だね。」



「希鈴 もう、『メット』は最高なのに!」



「僕のところからは『ドデカビタミン ストロング』がエントリーですか。アイールさんの可愛らしいパッケージですよ？ 猫パケですよ？ にゃーにゃーネコたん、まっしぐらですよ？」



「債務超過会社のSCAが出したPSB専売ソフトなんかとコラボするからよ。自動販売機でしか見た事がないわ。それも価格が一〇〇円って、まさにキワモノドリンクじゃない。」

にゃーにゃー言う前に、ゲーム会社の業績ぐらい調べろって感じね」



「うむ。そして味は「オロナミンミン」に似ているな」



『ハハハ、やっぱり君達はまだまだだネ。では頂上は私のものだな』



「(うふふ、勘違いしてるわ) どうぞ、どうぞ。」

って、コカ公!! 勝手に棚三倍に増やしてるんじゃないわよ!



「ファンたん×コーラのコラボで、魅力も三倍でジュ☆」

〈終〉



あさひ アイールたん、3DSで復活してほしい。



三鳥井 漢は黙って、背中にボンベ。

藤間しおん

小説・設定



<http://www.fujimashion.com/>

こんにちは。藤間しおんです。
お手にとってください、誠に
ありがとうございました☆多
イトマド同人誌、楽しんでい
ただけましたでしょうか？
『伊藤君と円先輩』は
2010年4月から、CLAP
コミックスのサイトで連載さ
せていただいています。絵師
を引き受けてくださった石原
理様、4コマを書いてくだ
さった藤王さやか様、表紙を
作ってくださったCLAP編集
長様、ありがとうございました！
私は初のPC完全編集
作業で、超ドキドキでした！
ご感想など、お待ちしております。
今回、資金を出してくれた私
の伴侶、ありがとう。そして
CLAPの皆さん、協力してく
ださった友達、配布してくだ
さる書店様に感謝をこめて。

石原 理

キャラクターデザイン

はじめまして。
石原 理 と言います。
今回、藤間氏つながりでキャラクターデザインを担当させていただきました。

普段はBL雑誌で、ほぼ恋愛無しの暴力青春沙汰を書いています(笑)

ホームページ有ります。
<http://www.denpajack.net>
のんびり仕事情報などを更新しています。
ほんとにのんびりです。

他にキャラクターデザインを担当しました
サイキックアドベンチャー・ゲーム
「星のまほろば」などの情報も載っています。

のぞきにきてねー。



<http://www.denpajack.net>



CLAP コミックス **CLAPコミックスanthology**
大好評発売中!! 各A5判/192P/
 本体924円+税



Hell's Garden
 ~ワンコーナー~
 ヴァリアー特集スペシャルアンソロジー
 カバーイラスト/船鬼一夫 執筆陣/空月
 発生、昆布だし太郎、ときやまこと、ミス/
 ホトリ、ろん小虫、蓮井、machi comaki、他



誘惑モード1827
 ヒバリ×ツナonlyスペシャルアンソロジー
 カバーイラスト/ナナハラユウ 執筆陣/
 鞠音マド、あんくみ、巻トコ、刺鳴草、
 黒兎、七瀬たすく、根津アキラ、舞浜、他



サスナル台風
 サスケ×ナルトonlyスペシャルアンソロジー
 カバーイラスト/天元ハル 執筆陣/アナタ
 カシム舞金組、織田かなん+ハーリー吉野、
 ソラノ夏実、宮田まこ、瑠川ヒロ、若月はるか、他



カカイル専科
 カカシ×イルカonlyスペシャルアンソロジー
 カバーイラスト/河奈マリオ 執筆陣/秋高い、
 伊南ちより、河奈マリオ、岸川二女、さむ、タクミ
 ユウ、ハルコ、平松孝幸、水上ハルカ、友里のえる



銀土上等!
 銀時×土方onlyスペシャルアンソロジー
 カバーイラスト/沖 銀ジョウ 執筆陣/
 秋山花穂、沖 銀ジョウ、(仮名)、嶋二、
 渚、七生、NOCE、宮本鈴愛、山田シロ



銀新天国
 銀時×新八onlyスペシャルアンソロジー
 カバーイラスト/ハルコ 執筆陣/東、
 乙辞 潤、石見翔子、鏡、基一真杉 涼、
 永田まりあ、ハルコ、マメ、ヤジノツモリ



保健指導のお時間です!
 死神in保健室スペシャルアンソロジー
 カバーイラスト/アヤリウ 執筆陣/カト
 ウロカ、岸川二女、霧原すばこ、東山なつ
 き、コンドル、松本あずさ、身負、ヨータ、他



海賊×Treasure
 海賊集結!ワンピオールキャラアンソロジー
 カバーイラスト/つくだにら双礼なると
 執筆陣/aki、野宮真、少田まこと、オオツキル
 ミ、Secco、東野ケン、C科通、伴田トビコ、他

**愛と潤いのトリニク劇場『伊藤君と円先輩』
 今冬発売!!**

編集:(株)CLAP <http://clap-comix.com/>
 発売:(株)メディアックス <http://www.mediax-co.com/>

『伊藤君と円先輩 Labo』

小説 藤間しおん
 ラフ 石原 理
 4コマ 藤王さやか
 ペンちゃんデザイン 犬谷わち子
 アイコン制作 RYO.TA
 表紙デザイン CLAP コミックス編集長

Web制作 CLAPコミックス

無料配布場所 書店様・イベント
 ※書店配布は2010年夏コミ前後
 ※とらのあな様ではBLフェア同時開催。

- BL本購入者に特典として配布。
- 東京都
 池袋 とらのあな様
 アニメイト様
 まんだらけ様
 K-BOOKS コミック館様
 芳林堂コミックプラザ様
- 新宿 ジュンク堂コミック売り場様
- 愛知県
 名古屋 とらのあな様
- ネット通販 バードEX.様
 コミックマーケット2010夏
 8月14日(土)西2館しー11B
 サンシュアリズム様
 8月15日(日)東6館ヌー07b
 レズビアンエロチカ様

スパーク、J・ガーデンに出演予定。
 サークル名「イトマドLabo」

発行日 2010年8月13日発行
 発行者 藤間しおん
 連絡先 fujima@fujimashion.com
 印刷 サンライズパブリケーション

伊藤君と 円先輩 Labo

ITOH-KUN
AND
MADOKA-SENPAI
Labo

CLAPコミックス特設ブログにて
絶賛連載中のドリンク擬人化小説
『伊藤君と円先輩』が、同人誌に
なりました。

本書は石原 理(いしはら さとる)先生の
美麗ラブ画集を中心に、藤王さや
か先生の描き下ろし4コマ漫画、
そしてブログでは読めない書き下
ろし小説を掲載!

イトマドブログ

<http://drink110.blog29.fc2.com/>



CLAPコミックス

<http://clap-comix.com/>



こんにちは。はじめまして、藤間しおんです。

今年、2012年で『伊藤君と円先輩』も二年目突入、このLaboを出してから二年が経ちました。DLして下さった、また閲覧して下さった皆様、ありがとうございます。

Laboをスマートフォンで読めるよう四苦八苦いたしました。が上手くいかず、どうもPC閲覧が一番見やすいようです。

すいません。

DLしても無料ですから、ぜひPCにダウンロードして読んでみてください。

『伊藤君と円先輩』はFC2ブログ <http://drink110.blog29.fc2.com/> に連載中です。

またパブーでも『コカアディクション』 <http://p.booklog.jp/book/42876> をぼちぼちアップロードしていますので、応援をよろしくお願いします。こちらは響×サンガ、コカ×響が載っています。

魔法のiらんの藤間紫苑BOOK <http://ip.tosp.co.jp/BK/TosBS100.asp?l=fujimashion> にも番外編をちまちま連載している事がありますので、こちらもぜひ。

そして最後になりましたが、[『伊藤君と円先輩』\(メディアックス刊\)](#) をご購入くださった読者の皆様、感謝感激です！

これからもよろしくお願いします☆彡

では、またお会い出来る日を楽しみにしています。

藤間紫苑

【BL ドリンク擬人化】伊藤君と円先輩Labo

<http://p.booklog.jp/book/32898>

伊藤君と円先輩公式ブログ <http://drink110.blog29.fc2.com/>

[『伊藤君と円先輩』をアマゾンで購入する。](#)

著者 : fujimashion

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/fujimashion/profile>

藤間紫苑.com <http://www.fujimashion.com/>

ツイッター <http://twitter.com/#!/fujima77>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/32898>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/32898>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.